

# 特別展示開催記念対談「松隈章×藤森照信」

本展の開催を記念して、一般社団法人聴竹居倶楽部、代表理事である松隈章氏、そして当館名誉館長の藤森照信氏にお越しいただきます。

- ・日時 : 2025年10月4日（土）13：30～15：30（予定）  
展示解説 …清水雄也（当館学芸員）  
基調講演①…松隈章  
基調講演②…藤森照信  
対談 …松隈章×藤森照信(ファシリテーター：清水雄也)
- ・会場 : 多治見市笠原交流センター 大ホール（B1F）
- ・定員 : 100名
- ・参加費 : 無料（別途入館料500円は必要）
- ・応募方法等 : 事前申込制。申込はGoogleフォームにて受付いたします。  
申込フォームは公式ホームページにてお知らせいたします。  
※9月10日（水）12:30 募集開始予定／先着順・1名ずつの申込
- ・その他 : 本講演のライブ配信を予定しています。  
配信URLは後日、公式ホームページにてお知らせいたします。

## 【プロフィール】



### 松隈 章（まつくま あきら）

1957年生まれ。株式会社 竹中工務店 設計本部 設計企画部 部長付及び経営企画室サステナビリティ推進部兼務。

一般社団法人 聴竹居倶楽部 代表理事。公益財団法人 竹中大工道具館評議員。一般社団法人 住宅遺産トラスト幹事。

1980年北海道大学建築工学科卒業後、竹中工務店入社。設計業務の傍ら近代建築の保存活用や数多くの建築展に携わる。主な著書『聴竹居 日本人の理想の住まい』平凡社、『聴竹居 発見と再生の22年』ぴあ関西、『聴竹居実測図集』彰国社。聴竹居の一連の活動に対して2018年度日本建築学会賞業績賞及び日本イコモス賞を受賞。保存・修復・再生に関わった「旧ジェームス邸」が建築学会作品選集とBELCA賞受賞。

## 【プロフィール】



### 藤森照信（ふじもり てるのぶ）

1946年長野県生まれ。建築史家、建築家。東京都江戸東京博物館館長。東京大学名誉教授。工学院大学特任教授。

86年、赤瀬川原平や南伸坊らと「路上観察学会」を発足。91年〈神長官守矢史料館〉で建築家としてデビュー。97年〈ニラ・ハウス〉で日本芸術大賞、2001年〈熊本県立農業大学校学生寮〉で日本建築学会賞、2020年〈近江八幡ラ・コリーナ草屋根〉で日本芸術院賞を受賞。著書に『明治の東京計画』（岩波書店 毎日出版文化賞）、『日本の近代建築 上・下』（岩波新書）、『建築探偵の冒険・東京編』（ちくま文庫 サントリー学芸賞）、『人類と建築の歴史』（ちくまプリマー新書）、『茶室学 講義―日本の極小空間の謎』（角川ソフィア文庫）、『藤森照信作品集』（TOTO出版）などがある。2009年円空賞受賞。2020年清流の国ぎふ芸術祭審査員。

注意事項：イベントの様子は写真、映像にて記録し、各種SNSや記録集に掲載させていただく場合がございます。

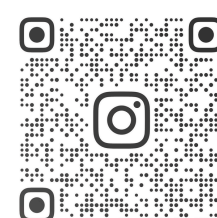
## 多治見市モザイクタイルミュージアム

休館日 : 月曜日（休日の場合は翌平日）  
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）  
観覧料 : 一般500円、団体400円（特別展示料金）  
岐阜県多治見市笠原町2082-5  
TEL:0572-43-5101 FAX:0572-43-5114  
Mail:info@mosaictile-museum.jp

website



Instagram



Facebook

